

地域学校協働連携NEWS

保育所との合同運動会 ～伊南小学校～

5月27日(土)、伊南小学校の運動会を訪問しました。今年度から伊南保育所と合同での運動会です。保育所と連携を図ることで、子供たちが得る学びが充実すること、地域の方の「地域全体で子供の成長を支えていく」という意識が高まることを実感しました。地域の方の応援の声がたくさん響く素敵な運動会でした。

保小児童と一緒にダンス



保育所の子供たちと一緒に踊ったことが一番楽しかったです。練習も一緒にできてよかったです。
＜小学校児童＞

小学生のお兄さんやお姉さんと一緒にできて楽しかった。
＜保育所児童＞

保育所種目のお手伝い



保護者はもちろん、たくさんの地域の方も応援に来ていただきました。地域の宝である子供たちが活躍する姿を見てもらい、地域を盛り上げていきたいです。
＜小学校職員＞

小学生が保育所児童の面倒をみながら練習に取り組んでいたのが印象的です。小学生にとってよい機会となりました。
＜小学校職員＞

地域のよさを取り上げた種目も！



地域住民として、なかなか学校に入ることがないので、こういった機会があるとうれしいです。子供たちの様子を見ることができて、お年寄りの方たちも喜んでいきます。
＜地域住民＞

保育所の運動会が秋から春になったので、練習が大変かなと思いますが、子供が少ない中、一緒にできることは親としてうれしいです。
＜保育所保護者＞

近所の方も応援に来てくれました。年長児童は2人しかいなかったのですが、盛り上がりよかったです。
＜保育所職員＞

小学生を見て真似したり、地域の人との関わりが増えたりと、子供たちの成長が見えました。来年から小学生の子は見通しがもてたと思います。
＜保育所職員＞

地域の方の種目も参加者がたくさん



玉入れも一緒に



昨年度のうちに、合同開催に向けて夏くらいから進めてきたとのこと。地域と学校の協働を進める上で、地域とともにある学校の役割の重要性を感じました。

地域の方がたくさん応援に来てくれるよう各戸にチラシを配付したり、保育所の練習に合わせて小学校の練習を入れたり、様々な工夫をしながら運営をしたとのことでした。また、種目についても小学生と保育所児童が一緒に行う種目があったり、保育所種目の手伝いを小学生が行ったりと、合同のよさを生かして設定されていました。

少子化が進む現在、地域と連携した持続可能な行事の在り方についても考えていく必要があるようです。